

2015年度 ドイツ現代史学会 第38回大会

とき： 9月19日(土)、20日(日)

会場： 神戸大学鶴甲第1キャンパスF301教室 (F棟3階)

9月19日(土)

シンポジウムⅠ

14:00~17:30

(受付開始 13:00~)

統一後25年のドイツ政治

- 司会 西田慎 (奈良教育大学)
- 報告 野田昌吾 (大阪市立大学) 「選挙と政党政治から見る25年」
横井正信 (福井大学) 「内政政策から見る25年」
葛谷彩 (明治学院大学) 「外交政策から見る25年」
- コメント 吉田徹 (北海道大学)
石井聡 (近畿大学)

懇親会 18:15~20:15 国際文化学部生協食堂多目的ホール

9月20日(日)

9:30~12:00

(受付開始 9:00~)

自由論題

- 司会 高橋秀寿 (立命館大学)
- 報告 山岸智弘 (同志社大学・院) 「ヴァイマル期ドイツにおける看護師の労働の「価値」」
堅田智子 (上智大学・院) 「アレクサンダー・フォン・シーボルトによる『外字新聞論調報告』と『外国新聞操縦』—明治日本における近代メディア戦略の構築—」
佐々木淳希 (京都大学・院) 「1976年共同決定法からみる西ドイツ政治の変容」
鈴木健雄 (京都大学・OD) 「「帰還者」からみた戦後ドイツ「復興」の多層性と日独比較の可能性」

シンポジウムⅡ

13:30~17:00

ナチズム研究の展望

—「民族共同体」の問題を中心に—

- 司会 木村靖二 (東京大学名誉教授)
- 報告 小野寺拓也 (昭和女子大学) 「モラル・感情という視点から見る「包摂」と「排除」—「Gemütlichkeit」とクリスマス—」
田野大輔 (甲南大学) 「消費がつくりだす「民族共同体」—国民的社会主義者ドレスラー=アンドレスと国民受信機・国民車構想—」
小野清美 (大阪大学名誉教授) 「ナチズムと専門家—ドイツ新自由主義の対ナチ関係・ナチズム観—」
- コメント 高橋進 (龍谷大学)
川喜田敦子 (中央大学)

参加方法および参加費

事前申込受付を行いません。当日、直接会場にお越し下さい。
【日程】2015年9月19日(土)、20日(日)
【会場】神戸大学鶴甲第1キャンパスF301教室 (F棟3階)
【参加費】一般2000円、院生・学生1000円(事前連絡は必要ありません。)
【懇親会費】2000円(立食形式です。事前予約は必要ありません。)

お問い合わせ先

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1
神戸大学大学院国際文化学研究科
Tel: 078-803-7515 (代)
E-Mail: dgendaishigakkai@gmail.com